



秋空の下、家族そろって体力づくりをしましょう

健康と体力づくり

スポーツの秋、行楽の秋です。秋晴れの続く今日このごろ、家族そろってのスポーツやレクリエーションに楽しい休日の計画をお持ちの家庭も多いことでしょう。市でもこの秋には、体力づくり人づくりを目指して、沢山の行事を開催しています。また、地域においては、今年で発足二十周年を迎える体育指導委員組織によって、体力づくりが進められています。最近、乗り物の発達や生活用具の自動化などが進んで、私たちの毎日は、より便利になってきています。しかし、それに反比例して体を動かすことが少なくなっています。体力は低下しつづき、運動不足病といわれる成人病も増えています。私一人一人が、自分で手軽にできる運動を、毎日の生活の中に組み入れて、それを長続きさせることが、私たちの体力を向上させ、若返らせてくれるのです。八日は「立冬」、暦の上では冬が始まり、これからは寒い季節になります。市民のみならず、この厳しいシーズンに備え、明日への活力を蓄えるために、残り少ない秋をスポーツや、レクリエーションに励み、大いに「体力づくり」をしてください。

生活の中にスポーツを

日ごろから心がけよう 自分に合ったスポーツを

私たちは、日常生活の中で、ふだんから体を動かすことをおろそかにしがちです。少し体を動かすと、すぐに息切れがしたり、体のあちこちが痛んだりし、「体が衰えたのかな」という経験は、少なからずだれにもあるものです。特別にスポーツをやらぬ人にとつて、歩くことは体に良いことなのですが、最近では交通機関の発達によって、歩く機会がほとんどなくなりました。例えば、便利だからといって、つい近い所でも車を利用したり、また、職場の中では、エレベーターに乗り降り……。このため、スポーツをしても、少し走っただけで息切れがしたり、疲れが翌日まで残ったりした経験は、だれでも一度や二度はあるでしょう。これらのことは、いまでもなく、運動不足が大きな要因となっています。また、最近では、運動不足病といわれる成人病が低年齢化の傾向にあります。一昔前には考えられなかった肥満、高血圧などが、少年期に現われていることも見逃すことのできない大問題です。

地域の体力づくりに一役 体育指導委員制度

この秋、日曜日や祝日には、各地域で運動会やスポーツ大会などが盛んに行われています。この地域での体力づくりと、スポーツを通じた仲間づくりの輪を広げるのに大いに効果をはげめているのが体育指導委員制度です。本市の体育指導委員制度は、昭和三十七年に制定されて、今年で二十年を迎えます。現在、本市の体育指導委員は、市教育委員会が地区体育振興会ごとに三人ずつ任命した七十五人と、直接任命した十一人の計八十六人からなっています。この体育指導委員は、市や教育委員会、スポーツ団体などの行うスポーツ行事や事業についての協力、市民の行うスポーツの実践指導、スポーツ活動を進め、市民の健康増進に努めています。昭和四十五年以降は、地域でのスポーツクラブづくりを進め、ママさんバレー等の普及活動を手がけ、さらに五十年以降は、高齢者用スポーツとしてゲートボールの普及に力を注ぎ、現在のプールの火付け役となりました。

体力増進は走ることから 無理せずマイペースで

最近「歩く」「走る」だけで、も知っているこれらの基本運動という意味ですが、体力づくりの上では「全身の力をぬいて、ゆっくり走る」と言われています。そのスピードは、おしゃべりしながら走る程度で、スピードやタイムを競うものではありません。あくまでマイペースで、あせらず、ゆっくりこれを通して行っています。また、日本歩行協会と手を結んで、都道府県の代表として、お互いに歩け歩け交歓をして、友情と親睦も深めています。この「歩く会」の行事は、広報に掲載されますので、みなさんも是非ご覧の上、気軽に参加してみませんか。マイペースで体力づくりのためのジョギングは、あせらず、マイペースで段階的に進めてこそ効果が徐々に出てくるのです。では、ジョギングの効果として、健康で豊かな生活を築いていく土台となるもの、それはあなただけの体力です。みなさんも自分に合ったスポーツを、生活の中に取り入れてみませんか。

スポーツのすすめ まず歩くことから



小田原市歩け歩けの会 会長 曾我友一

最近、スポーツに親しむ人が目立って増えています。それも、見るスポーツから、行方スポーツへと変わってきています。競技(勝負)ではなく、楽しむという趣向で、スポーツ・レクリエーションとして、各地のクラブやサークルで初心者切です。最近、スポーツに親しむ人が目立って増えています。それも、見るスポーツから、行方スポーツへと変わってきています。競技(勝負)ではなく、楽しむという趣向で、スポーツ・レクリエーションとして、各地のクラブやサークルで初心者切です。最近、スポーツに親しむ人が目立って増えています。それも、見るスポーツから、行方スポーツへと変わってきています。競技(勝負)ではなく、楽しむという趣向で、スポーツ・レクリエーションとして、各地のクラブやサークルで初心者切です。



二十三日の勤労感謝の日には、二十周年記念大会として、第一回小田原市インディアアカ大会を開催します。みなさん大勢のご来場と、ご声援をお願いします。

日時 十一月二十三日(勤労感謝の日)
場所 県立西湘地区体育センター
主催 小田原市体育指導委員協議会
後援 小田原市教育委員会、神奈川県教育委員会
お問い合わせ インディアアカ大会とインディアアカについてのお問い合わせは、市教育委員会体育課(733)へどうぞ。

インディアアカは、いつでもどこでも、だれでもできるスポーツです。みなさんも健康のためにぜひどうぞ。

十一月以降に行われるスポーツ・レクリエーション行事
十一月以降に、次のようなスポーツ・レクリエーション行事が行われますので、ご参加ください。※なお、詳しいことは、六面のスポーツ行事欄をご覧ください。

◆ジョギングを楽しく 毎週日曜日
◆スクエアダンス初心者教室 11月11日から毎週木曜日(4回)

◆民謡の集い 11月14日・28日
◆歩け歩けの会 11月21日
◆第十四回ロードレース大会 12月12日

◆市民スキー教室
○Aコース 12月29日出発 1月3日帰着(五泊六日)
○Bコース 1月1日出発 1月5日帰着(四泊五日)

健康で豊かな生活を築いていく土台となるもの、それはあなただけの体力です。みなさんも自分に合ったスポーツを、生活の中に取り入れてみませんか。

意欲に満ちた力作

第32回の創意工夫展と科学展

第三十二回のおだわら地方児童生創意工夫展と小田原市児童生科学展が、九月三十日から四日間、市民会館で開かれ連日多数の参観者でにぎわいました。

出品点数は、創意工夫展が四百八十五点(小学校二百七十五点、中学校一百一十点)、科学展が四百三十三点(小学校三百二十四点、中学校九十九点)でした。

これらの作品は、子どもたちが夏休みを利用して日常生活からヒントを得た創意工夫意欲に満ちたもの、郷土や身近なものをテーマにして長期間にわたって観察、実験したもので、そのすべてが力作ばかりです。

入賞作品のうち、創意工夫展関係の二十点は、十一月十三日から十五日まで神奈川県総合センターで開かれる第四十一回神奈川県青少年創意ふう展に出展されます。また、科学展関係の二十五点は十月八日から神奈川県立青少年会館(横浜)で開かれた第二十六回日本学生科学賞神奈川県作品展に出展されました。

創意工夫展と科学展の入賞作

品は次のとおりです(敬称略)

て村中誠(国府津中三年) ◆優秀賞

▽さかないれ 田田絵里花(東富水小二年) ◆優秀賞

▽ふんふん 河野幹之(千代小五年) ◆優秀賞

▽水のかみ 日野岡和彦(早川小二年) ◆優秀賞

▽のり 高橋美紀(東富水小三年) ◆優秀賞

▽立川 伊関宏心(酒匂小四年) ◆優秀賞

▽おぼん 諏訪部友(白山中三年) ◆優秀賞

▽長谷部 一成(泉中一年) ◆優秀賞

▽小田原市立千代小学校 小田原市立白山中学校 ◆優秀賞

▽小田原市立白根中学校 ◆優秀賞

▽大気汚染の調査 権守利彦(二〇二) ◆優秀賞

▽土壌動植物の分布 山王川流域の環境調査 白鷺中科学部 ◆優秀賞

▽水質汚染調査 二〇二鴨宮中科学部 ◆優秀賞

▽水質汚染調査 二〇二鴨宮中科学部 ◆優秀賞



日常生活からヒントを得た作品が多かった創意工夫展

交通安全ポスターコンクール

衛藤玲子さん 城山中年

交通安全の啓もうに一役

最優秀

市では、今年も児童・生徒の交通安全に対する理解を深めるとともに、交通安全の高揚と交通事故防止を目的に、夏休み期間を利用して市内小・中学校の児童・生徒を対象に交通安全ポスターを募集しました。

このポスターコンクールは、今年で十八回を迎え、市内の二十一校から四百九十一点もの力作が寄せられました。

この作品の中から審査の結果、四十九点の入賞作品が決定し、入賞作品のうちから、城山中学一年の衛藤玲子さんの作品が、最優秀に選ばれました。

衛藤さんの作品は、交通安全ポスターとして市内の小・中学校、幼稚園、保育園、その他関係団体に印刷配布され、交通安全の啓もうに役立てられています。

なお、入選及び佳作作品は、市内のデパートに、その他の参加作品についても市内各銀行に展示され、それぞれ交通安全のPRに一役かっています。



最優秀に選ばれた衛藤さんの作品

市では、今年も児童・生徒の交通安全に対する理解を深めるとともに、交通安全の高揚と交通事故防止を目的に、夏休み期間を利用して市内小・中学校の児童・生徒を対象に交通安全ポスターを募集しました。

このポスターコンクールは、今年で十八回を迎え、市内の二十一校から四百九十一点もの力作が寄せられました。

この作品の中から審査の結果、四十九点の入賞作品が決定し、入賞作品のうちから、城山中学一年の衛藤玲子さんの作品が、最優秀に選ばれました。

衛藤さんの作品は、交通安全ポスターとして市内の小・中学校、幼稚園、保育園、その他関係団体に印刷配布され、交通安全の啓もうに役立てられています。

なお、入選及び佳作作品は、市内のデパートに、その他の参加作品についても市内各銀行に展示され、それぞれ交通安全のPRに一役かっています。

あなたは加入していますか 交通災害共済制度

年ごとに加わっている交通事... 事故の被害者一人でも多く救済... 加入については、最寄りの支所・連絡所、または安全対策課で受け付けています。

加入については、最寄りの支所・連絡所、または安全対策課で受け付けています。

加入については、最寄りの支所・連絡所、または安全対策課で受け付けています。

加入については、最寄りの支所・連絡所、または安全対策課で受け付けています。

市内の交通事故発生状況

年別区分	件数	死者	重傷者	軽傷者
57年	491	9	58	543
56年	467	8	51	522
増減	+24	+1	+7	+21

(1月~9月までの比較)

平和を祈念し 戦没者慰霊祭

十月二十九日に市民会館ホールで、昭和五十七年度の小田原市戦没者慰霊祭が、遺族会、在郷軍人会、傷痍軍人会、傷痍軍人妻の会の協力の下に行われました。

この日、式場には県知事をはじめ多数の来賓や遺族の方々、百人余りが参列され、本市関係の戦争犠牲者のめい福を祈念するとともに、平和への思いを新たに、郷土の発展を祈願しました。

放置をなくそう 自転車・バイクの



勤・通学の自転車やバイクが目につきます。

こうした放置によって道路や歩道は狭められ歩行者や自動車が安全に通行できなくなるばかりか、付近の人家にも迷惑をかけることとなります。

そこで、次のことを十分守っていただき、みなさんが利用する駅前広場や道路がきれいである全であるようにしましょう。

◎駐まて歩いて通勤通学できる方は、自転車等を利用しないようお願いします。

◎交通の不便から自転車等を利用される方は、各自で保管場所を確保してください。

国民年金

給付額が引き上げ

法の一部改正で

今年も、国民年金法の一部改正され、老齢年金をはじめ各種の年金額が、別表のように、拠出年金は八月分から(別表①)福祉年金は九月分から(別表②)引き上げられました。

別表① 拠出年金の改正 (8月実施)

給付の種類	56年度(月額)	57年度(月額)	
老齢年金	5年年金	24,367円	25,358円
	10年年金	28,625円	29,792円
	25年加入(単身)	45,275円	47,125円
障害年金	1級	56,325円	58,625円
	2級	45,058円	46,900円
母子年金	子が1人のとき	60,058円	61,900円

別表② 福祉年金の改正 (9月実施)

給付の種類	56年度(月額)	57年度(月額)	
老齢福祉年金	明治44年4月1日以前の出生者	24,000円	25,100円
	配偶者・扶養義務者の年収が(6人世帯)600万円以上876万円未満の場合	23,000円	23,300円
障害福祉年金	1級	36,000円	37,700円
	2級	24,000円	25,100円
母子福祉年金		31,200円	32,700円
福祉年金支給制限所得限度額(年収)			
本人所得(2人世帯)			
老齢福祉年金	2266千円	2384千円	
障害者福祉年金	3000千円	3150千円	
母子(準母子)福祉年金	3610千円	(据置)	
扶養義務者所得制限(6人世帯)	8760千円	(据置)	
公的年金併給限度額	480千円	505千円	

国民年金

厚生年金に加入したら やめる届けを

国民年金に加入していた人が、厚生年金等に加入すると国民年金の加入資格がなくなります。

そこで、国民年金をやめる届けをする必要があるわけですが、これが自動的に会社等がしてくれられるものと思っている方が多いようです。

厚生年金等に加入されたら必ず自分で国民年金をやめる届けをしてください。

また、厚生年金等と重複加入

国民年金に加入していた人が、厚生年金等に加入すると国民年金の加入資格がなくなります。

そこで、国民年金をやめる届けをする必要があるわけですが、これが自動的に会社等がしてくれられるものと思っている方が多いようです。

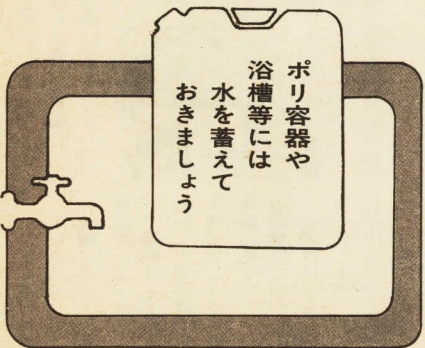
厚生年金等に加入されたら必ず自分で国民年金をやめる届けをしてください。

また、厚生年金等と重複加入

地震に対する 我が家の心得

小田原市水道部

ポリ容器や浴槽等には水を蓄えておきましょう



競輪場周辺道路 総合交通規制日

11月

14日(日) 26日(金)
15日(月) 27日(土)
16日(火) 28日(日)

12月

5日(日) 26日(日)
6日(月) 27日(月)
7日(火) 28日(火)

ラジオ広報

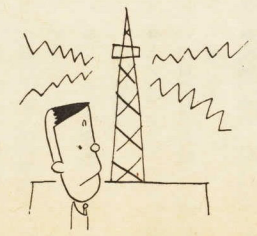
「声のたより」

毎週金曜日 ラジオ日本で放送

1485KHz

市では、今年四月から「声のたより」と題して、ラジオによる広報を行っています。市からのお知らせや行事などを放送していただきますので、是非お聞きください。

◎放送日 毎週金曜日
◎時間 午後1時15分から3分間
◎放送局 ラジオ日本小田原放送局



ゴミの持ち出しは ルールを守ろう

市では、市民のみなさんの健康で清潔な生活を守るために、毎日みなさんの家庭で出されるゴミを迅速に処理するように努めています。

市民のみなさんのゴミを適正に処理し清潔な環境を保持するため、ぜひ次のことを守って、ゴミを持ち出していただきますようお願いします。

- ①ゴミの持ち出しは、収集当日の午前八時三十分まで出していただきます。
- ②燃えるゴミと燃えないゴミを混ぜて出さないでください。
- ③資源として、再利用できるものは、持ち出さず業者などに引き渡し、減量化にご協力ください。
- ④不要になった石油ストーブを出すときは、燃料を完全に抜いてください。
- ⑤スプリーの缶や爆発の危険のある缶などは、穴をあけてから出してください。



燃えるゴミと燃えないゴミに分けてから出しましょう

全国物価 統計調査 にご協力を

十一月十七日から十九日にかけて、昭和五十七年全国物価統計調査が実施されます。

この調査は、私たちの消費生活に重要な支出の対象となる商品の販売価格及びサービス料金等を調査し、経済運営の基礎資料を作成するために用いられる国の基本的な統計調査です。

調査は、スーパー、百貨店、一般の小売店や理髪店など、全国で約二十万の店舗にお願いして主な取扱商品の価格等を調査票に記入していただくものです。

実際の調査活動は、県知事に

八百屋さん 安売りデー



小田原青果商業協同組合の主催による「安売りデー」が十一月二十五日(木)に行われます。

小田原青果商業協同組合の主催による「安売りデー」が十一月二十五日(木)に行われます。

催しは、市内一円で「安売りデー」が掲示されますので、お買い求めは、早目にどうぞ。

◆特売品目
北海道産ジャガイモ、タマネギ、そのほか、店によって異なるものを安売りします。

◆主催 小田原青果商業協同組合
青果株式会社、小田原青果株式会社

水道料金等は 預金口座 振替払で

市の水道料金と下水道使用料の支払方法は、納付書で金融機関に現金で支払う自主納付と、預金口座振替とがあります。

市では、この預金口座振替制度をより多くの方々にご利用

していただき、その結果、水道料金などの未納が無くなるよう努めています。

なお、この申し込みは市内の各金融機関(郵便局を除く)で取り扱っておりますので、その際には領収書と預金通帳、印鑑をお持ちになってください。

◆問い合わせ 水道部庶務課 係 電話 1647

消火器の訪問販売 不審なときは消防署へ

市内の各地で言葉巧みに消火器を売り歩くセールスマンが横行しています。

「消防署や町内会の指定を受けている」「法律が改正されて地震や火災対策のため、住宅に一個以上消火器を置かなければならない」と家庭を訪問し、強引に口調で売りつけたり、備え付けたり、備え付けてある消火器を見て、「この消火器は古くな



て使えないから、新しいものに替える必要がある」と販売業者の取替えを行っているもので、そこで、消防署では次のことを呼びかけていますので、市民のみなさんは惑わされないようにしてください。

◆消火器などは、非常のときの初期消火として自衛のため備えることを勧めています。が、一般家庭では消火器を置かないからといって法令で罰せられることはありません。

◆消防署や市役所などでは、消火器はもともとあらゆる物品を直接販売したり、特定の業者を指定して委託販売することはありません。

◆消火器などについて不審のあるときは、あらかじめ消防署にご相談ください。

税を知る週間 税の無料相談など開催

11/11 ~ 17

国や県、市町村では、みなさんがより豊かな、より幸福な生活ができるように、いろいろな活動を行っています。

この税金についての仕組みや、知っているとお得な事柄など、みなさんに知っていただくために、国税庁では毎年十一月十一日から十一月十七日までを「税を知る週間」と定めて、いろいろな行事を行っています。

小田原税務署でも、関係民間

是非お気軽にご利用ください。

●税の無料相談
▲日時 十一月十二日(金) 十三日(土)
午前十時～午後四時
▲場所 小田原駅東口地下街
なお、宝石の無料鑑定も行いますので、ご利用ください。

●地酒展示即売会
▲日時 十一月十二日(金) 十三日(土) 十四日(日)
午前十時～午後八時
▲場所 小田原駅東口地下街

出品者を募集しています 障害者作品展

11月27日・28日に開催

小田原地区障害者作品展は次のとおり開催いたしますので、多数の出品をお待ちしています。

当日は、補装具・自助具等の展示及び障害者まつり相談コーナーも設けます。

また、二日目の十一月二十八日(日)には、小田原市中心身障者福祉団体連絡協議会がバザーを開きますので、障害者の方だけでなく、一般のみなさんのご来場もお待ちしております。

◆日時 十一月二十七日(土) 五時～二十七日(日) 午後五時～二十八日(日) 午後四時～

ただし、二十八日に開催するバザーについては、午前十時から行いますが品切れになりました時点で終了させていただきますので、ご了承ください。

◆会場 小田原市民会館
◆即売会及びバザー会場 一階ロビー

道路は広く正しく 道路・水路使用は許可申請を

道路の使用(占用)は、道路法に基づき、道路の幅員、構造、歩道、道路のり面のあり、無断で使用してはならず、今後使用とする方は、道路法等の規定により道路管理者の占有許可を受けなければなら

なしていただきます。もし違反しますと、強制的に除去する場合があります。

◆商品、材料等を道路に置くこと、また、店の延長にしたり、物置、乾燥場として使用すること

◆土揚敷の占有は、最近、住宅地造成等の増加に伴い、出入用通路として橋りょうや道路等を造るために、水路、道路、水路、土揚敷等の占有が非常に多

年末調整 説明会

昭和五十七年分の給与の支払を行っている源泉徴収義務者を対象に、次のとおり年末調整等についての説明会を行います。

◆日時 十一月三十日(火) 午後一時三十分から

なお、諸用紙の配布については午後一時から行います。

◆会場 市中央公民館ホール(市役所東隣)

◆問い合わせ 市民税課市民税第二係 電話 1354

たばこの購入は市内で

市たばこ消費税

本市の昭和五十六年度における市たばこ消費税の収入額は、約七億六千七百万円で、市税収入の約四六%を占めています。本市の成人人口は、約十万人で、一人一年間に一人当たり約六千円のたばこ消費税を納めていることになりました。

このたばこ一本分の税金は、約一円四十銭で、セブンスター一箱では約二十九円が税金ということになります。この市たばこ消費税は、その市内で販売されたたばこの総本数に応じて市税収入として市に入ってくるものになっています。

たばこの吸い過ぎは、健康のためにも注意しなければなりません。たばこが欲しいときは是非市内で購入くださるようお願いいたします。

今年納税の

固定資産税 都市計画税 第3期分

●納期限は11月30日(火)です

●税金は納期限内に納めましょう

あなただけの近ごろ

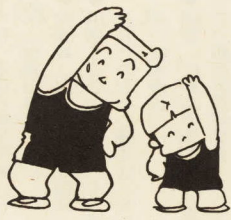
おのれ雑誌販売機

最近、週刊誌の販売機として設置したあなただけの近ごろ雑誌販売機が増加しています。

子どもの性非行に結びつく販売機は置かせないよう、ご協力ください。

あなたも 参加しませんか

スポーツ・レクリエーション行事



ロードレース 大会

- ◆ロードレースを次のとおり開催しますので、奮ってご参加ください。
- ◆月日 十二月十二日(日)
- ◆受付 午前九時～九時三十分
- ◆スタート 午前十時
- ◆コース 大同毛織周辺コース
- ◆中学生の部 個人・チーム

- ◆約四千名
- ◆一般の部
- ◆一部 個人・チーム 約六千名
- ◆二部 個人 約一万二千名
- ◆三部 三十歳代個人、四十歳代個人、五十歳代個人、六十歳代個人、七十歳代個人、約四千名
- ◆チーム編成 事業所、学校、地区を単位として、一チーム三十五人で編成
- ◆参加料 (傷害保険料を含む) 中学生 一人五百五十円
- ◆高校生及び小田原陸協登録者 一人三百五十円
- ◆その他 一人五百五十円
- ◆申込方法 十二月四日(土)までに参加料を添えて、次のところへ申し込んでください。
- 城北中学校 武藤守徳(電話 9518)
- 本町一十三 瀬戸幾一(電話 25432)



市民スキー 教室

- ◆小田原スキー協会は、今年も年末年始に市民スキー教室を戸隠高原スキー場で開催します。
- ◆一人でも気軽に参加でき、安全で楽しい講習会です。奮ってご参加ください。
- ◆期日
- Aコース 三万円
- Bコース 小学生 一万三千円、中学生・勤労者・大学生 一万四千五百円
- ◆申込み場所 小田原スキー協会(松浦スポーツ) 電話 1855
- ◆説明会 十二月二十一日(水) 雄(電話 8506)

- ◆小田原スキー協会は、今年も年末年始に市民スキー教室を戸隠高原スキー場で開催します。
- ◆一人でも気軽に参加でき、安全で楽しい講習会です。奮ってご参加ください。
- ◆期日
- Aコース 三万円
- Bコース 小学生 一万三千円、中学生・勤労者・大学生 一万四千五百円
- ◆申込み場所 小田原スキー協会(松浦スポーツ) 電話 1855
- ◆説明会 十二月二十一日(水) 雄(電話 8506)

- ◆募集人員
- Aコース 勤労者・大学生 八十人
- Bコース 小学生・中学生 四十人、勤労者・大学生 四十人、先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。
- ◆申込受付 十一月一日から
- ◆会費
- Aコース 三万円
- Bコース 小学生 一万三千円、中学生・勤労者・大学生 一万四千五百円
- ◆申込み場所 小田原スキー協会(松浦スポーツ) 電話 1855
- ◆説明会 十二月二十一日(水) 雄(電話 8506)

- ◆小田原チアリーキス・スクウェアダンスクラブでは、市民のみならず「アメリカンダンスウエスタン」を楽しんでいた皆さんに、次のとおり初心者教室を開催します。是非ご参加ください。
- ◆日時 十一月十一日から毎木曜日四回 午後七時～九時
- ◆場所 小田原青少年会館
- ◆参加費 千円
- ◆問い合わせ及び申込み 小田原チアリーキス・スクウェアダンスクラブ 武井良雄(電話 8506)

告知板

- ◆神奈川県小田原労働センターでは、勤労婦人福祉のついでに、事業として、暮らしに役立つ法律の講演会「こんなとき、あなたはどうしますか?」を次のとおり開催します。
- ◆日時 十一月十五日(月) 午後六時～八時
- ◆会場 城内一丁目二十一小 小田原商工会議所
- ◆対象 勤労婦人及び一般
- ◆講師 弁護士 横溝正子
- ◆受講料 無料

- ◆勤労婦人福祉の集い
- ◆郵便箱設置にご協力を
- ◆申し込み 神奈川県小田原労働センター 電話 3557



小学校体育大会

六年生 千九百人が参加

秋のスポーツ行事として、毎年行われている小学校体育大会が、晴天に恵まれた十月七日、城山陸上競技場で開催されました。

今年も十五回目の大会ですが、市立小学校二十四校から二千八百八十八人の六年生が参加しました。

この日、秋空の下、子どもたちは、元気いっぱい走り、跳び、投げるなど、スポーツの秋にふさわしい一日を楽しく過ごしました。

大会で行われた全競技の一位とその記録は、次のとおりでした。

- ◆男子の部
 - 百メートル 松本源太郎(久野小) 13秒5
- ◆女子の部
 - 百メートル 古谷麻衣子(桜井小) 14秒6



大会タイ記録の小野綾乃さん

県体育功労者に 寿町の曾我友一さん

神奈川県体育功労者の表彰式が、九月二十五日、関東学院高校講堂で行われ、本市からは寿町にお住まいの曾我友一さんが表彰されました。

これは、長年、体育、スポーツ、歩きの会会長、小田原市体育協会、レクリエーションの普及と会の会計として活躍しています。

スポーツの相談は 体育指導委員へ

市内には体力づくりや体育振興に活躍している八十六人の体育指導委員がいます。スポーツについて相談のある方は体育指導委員にご相談ください。(敬称略)

〔幸地区〕 小川篤 鈴木守 加藤隆

〔幸地区〕 瀬戸光 相沢春 影彰一

〔十字地区〕 神木四郎 伊藤和己 斎藤泰宏

〔山王・網一色地区〕 西尾豊 栗木良和 福住明

〔芦子地区〕 一才木基博 山本日出夫 大野隆弘

〔足柄文化地区〕 渡辺徹 小泉吉晴 松岡繁

〔二川地区〕 村山健康 原邦典 石川行雄

県総合体育大会 3位に輝く

第三十三回県総合体育大会秋大会が、九月二十六日に県立津小で開かれ、本市は総合で三位に輝きました。

この大会は、冬季、夏季、秋季の三回で十五競技が、二十六郡市の対抗で行われるものです。本市は全競技に参加し、サッカーがAブロック優勝、陸上競技、柔道、弓道が三位となり、総合で三位となりました。

なお、総合では、優勝は横浜、準優勝は川崎市でした。

- 八百メートル 中野栄子(町田小) 2分39秒4
- 四百メートル 富水小学校(佐藤康子、三木真理子、水上春佳、一寸木千晶) 57秒3
- 走り高跳び 小野綾乃(富水小) 1.31メートル
- 上杉智美(国府津小) 4.09
- ソフトボール投げ 佐伯和子(下府中) 44.15
- ソフトボール投げ 佐伯和子(下府中) 44.15
- 走り高跳び 五十嵐忠道(報徳小) 1.32
- 走り高跳び 神谷雅文(矢作小) 4.33
- 走り高跳び 小柴勉(富水小) 4.33
- ソフトボール投げ 川野英樹(国府津小) 67.46
- 女子の部
- 百メートル 古谷麻衣子(桜井小) 14秒6

市民スポーツ・レクリエーションの集い

行事名	内容	日時	会場	対象	人員	会費	申込先	主催
民謡の集い	民謡を初歩から指導し、参加者相互の親睦を図る	11月14日(日) 28日(日) 午後7～9時	小田原スポーツ会館	一般市民	制限なし	300円	当日会場に時間までに集合 木内康郎 (2)2743	小田原市民謡協会
ジョギングを楽しむ	走ることによって健康な体と明るい家庭を築く	毎日曜日 午前8時	市役所跡地	一般市民	制限なし	無料	会場に時間までに集合	小田原走ろう会
歩け歩けの会	歩くことによって体力づくりを図る	11月21日(日) 午前7時30分	小田原駅東口集口	一般市民	制限なし	交通費等実費 弁当持参	会場に時間までに集合 武井宅 (2)8506	小田原市歩け歩けの会

ましらせ

生活の家計簿を今年もあつせたいです。

ご希望の方は、市民課市民係(市民相談室)又は最寄りの支所若しくは連絡所にお申し込みください。

- ◆価格 一部二百円
- ◆申込期限 十二月十八日

保育園の入園申込み

保育園は、児童福祉法により保護者が働いていたり、病気や出産などの理由により、家庭で保育が受けられない乳幼児を保育する児童福祉施設です。

保育園の入園申し込みは、常時受け付けておりますが、毎年三月になりますと卒園する児童がおりますので、四月から入園を希望される方も、次のとおり申し込んでください。

ただし、入園要件があっても定員などの関係で入園をお待ちいただくこともありますので、御了承ください。

- ◆申込書 児童課または各保育園でお受け取りください。
- ◆提出先 児童課または入園を希望する保育園
- ◆面接 入園要件などについて、面接を行います。

◆問い合わせ 児童課保育係 電話 1451

11月の保育相談

乳幼児の保育のこと、お悩みの若いお母さんのため、専門的立場から助言、指導をしますのでお気軽にご相談ください。

- ◆相談内容 つけ、習慣、乳幼児教育、健康管理等
- ◆相談日 十一月四日(木) 十日 二十日(土)までです。お早目にご相談ください。
- ◆相談時間 午後一時～四時
- ◆会場 城山乳児園(市社会福祉センター)二階 電話 3227

相談される方はあらかじめ内容や時間を電話で連絡してください。

小口資金融資のご利用を

中小企業小口資金融資申請の年末申込み期間は、十一月分は十一月十日、十二月分は十一月三十日までです。お早目にご相談ください。

- ◆資金の種類
- 運転資金 三百万円以内
- 設備資金及び運転設備併用資金 五百万円以内
- ◆貸付期間
- 運転資金 四年以内
- 設備資金及び運転設備併用資金 五年以内
- ◆貸付利率
- 運転資金 年六・五〇%
- 設備資金及び運転設備併用資金 年六・七〇%
- ◆問い合わせ 商工課商業係 電話 1511

58年用家計簿をあつせん

小田原市消費者の会では、毎年貯蓄増強中央委員会から刊行される、好評を得ている「明るい

今日の行事

28日 後6時30分~8時30分
みどりの家愛児園・第32
回幼児まつり(午前10時
~午後3時)
28日 映画・マタギ(午後6時
40分~8時10分)
12月 2日 市民劇場第98回公演・パ
リ・木の十字架少年合唱
団(午後6時~8時)
4日 田中有子ピアノリサイタ
ル(午後6時30分~8時
30分)
5日 小田原子ども劇場低学年
部例会・グークダックス
あひるのくに(午後1時
30分~3時20分・4時30
分~6時20分)
11月 6日 石綿文庫門下華演奏会
(午前9時~午後5時)
14日 第12回現代舞踊研究所
小田原発表会(午後1時
30分~4時30分)
16日 小田原商工会議所会大
会(午後1時~4時30分)
19日 フォークコンサート・も
んた&フラザース(午後
6時~8時30分)
21日 オフコースフィルムコン
サート(午後1時~2時
30分)
24日 来生たかおコンサート(午
後1時~2時)
13日 ビアノ発表会(午後6時
~8時)
17日 第47回西相美術展
覧会(午前9時~午後6
時)
24日 小原流小田原支部研究会
(午前9時~午後9時)
25日 食品衛生表彰式(午後1
時~3時)
27日 小田原地区障害者
作品展(午前9時~午後
5時)
10時~午後6時30分。た
だし5日は午後6時



市民会館

(大ホール)

(小ホール)

(展示室)

日時 十二月五日(日)午前九
時三十分~十一時三十分
会場 図書館こどもクラフ
ト



図書館

今月の分館・配本所の図書貸
出しは次の日程で行います。
他の配本所については配本所
の利用についての詳細は、分館
図書委員にお尋ねください。

図書館分館と配本所の利用ご案内

Table with columns for branch name, opening hours, and loan periods. Includes branches like 下府中(婦人会), 上府中(母親クラブ), etc.

第22回郷土作家の美術展 井上三綱遺作展



会期・11月13日(土)~21日(日)
午前9時~午後4時30分
休館日・15日(月)
会場・小田原市立図書館2階
会議室・小劇場

主催・小田原市立図書館・西相美術協会

さかなまつり
11月6日(土)・7日(日)
11月6日(土)~7日(日)
午前9時~午後5時
ところ 市民会館
◆即売会 両日とも大変安さ
かなの即売を行います。
◆主な内容
生鮮魚介類の展示
参考料理、飾り料理の展示
料理実演と魚のつくり方実演
水の彫刻の実演
さかなの映画上映
養殖魚、観賞魚の展示
児童絵画等の展示
協賛団体の出品
水産関係資料の展示
主催
さかなまつり開催協議会

第7回神奈川芸術祭参加・第98回市民劇場音楽会

パリ「木の十字架少年合唱団」
一天使達のクリスマスコンサート

日時 12月2日(木)開場午後5時30分
開演6時

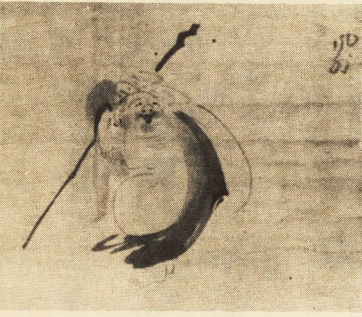
会場 小田原市民会館大ホール
入場料 2,500円(全席指定)前売券発売
中

主催 小田原市民会館事業協会
お問い合わせ 小田原市民会館2階事務室
電話0465(22)7146



郷土文化館分館・松永記念館

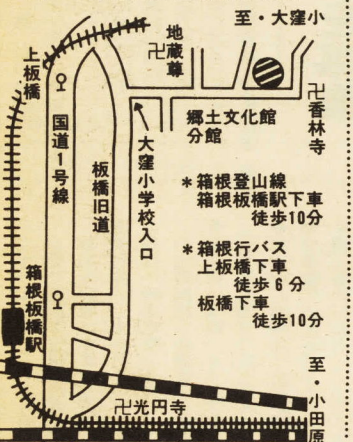
風外道人遺墨展



布袋の絵(真鶴町松本教氏所蔵)

郷土文化館分館・松永記念館
には元和四年 成田の成願寺に
では、秋の特別展として「風外
道人遺墨展」を開催しています。
風外道人は、江戸初期の禅僧
で永禄十一年上野国(群馬県)
碓氷郡土塩村に生まれ、小田原
れ、達磨・布袋の絵等に傑

郷土文化館分館案内図



えて、宗教者として善行を続け
ました。
現在残されたこれらの貴重な
作品を県内や静岡県の所蔵者の
協力を得て一堂に集め、特別展
を開催しています。みなさんは
是非お出かけください。
◆入場料 無料

郷土研究講座の日程と内容

Table with columns for date, content, and speaker. Includes dates like 11月20日 and 11月27日.



小田原城天守閣 捕物展

市では、秋の催物の一環とし
て、市民のみならず人気にあ
ります。恒例の菊展に併せて
開催しています。
みなさま、多数お誘い合わせ
のうえ、是非お出かけくださ
りませう。
◆日時 十月二十四日(日)
~十一月二十三日(火)
午前九時~午後五時
ただし、入場は午後四時三十
分までです。
◆会場 小田原城天守閣中四
階

10月24日~11月23日

◆内容 捕物に必要な刺突
袖掛、御用提灯、十手、手枷
足枷や秘伝書、古文書及び外
国の警棒と捕具等約一〇〇点
が展示してあります。

Table for '11月の市民相談' (November Citizen Consultation) with columns for topic, date, and time.

火災予防シリーズ(125)

電気器具の正しい使い方。
暖房器具やアイロン・ドライヤー
などのスイッチの切り忘れによる過
熱や無理な使い方、故障した器具に
よる火事が多くなっています。
◎電気器具は使い終わったら必ずコ
ードを差し込みから抜きましょ
う。
◎たこ足配線など無理な使い方はや
めましょう。
◎器具やコードがいたんでないか
確かめましょう。

市民相談室
市役所正面玄関左
電話0465(22)7146